信州発・これからの図書館フォーラム(令和7年度第1回)

「地域の読書環境をもっと豊かに ─読者×書店×図書館×∞」を開催します

皆さんは、本とどんな形で出会っていますか?書店?図書館?それともネット?

「そういえば最近、本を読んでない」「本と出会う機会が少ない」……そんな声も聞こえてきそうです。

SNS で読みたい本を見つけた時や、図書館で読んだ本を「持っていたい」と思った時、**近くの書店の在庫を知る**ことができたら、とても便利です。それを可能にしたのが「**書店在庫情報プロジェクト**」。長野県内図書館の蔵書を横断検索できる

「信州ブックサーチ」とのシステム連携が実現しています。この取り組みをもっと広めたい!ということで、 県内の書店、図書館、「書店在庫情報プロジェクト」がタッグを組み、フォーラムを開催することになりました。

書店や図書館の皆さま。そして、本を愛する全ての皆さま。

本と人との距離を近づけ、地域の読書環境をもっと豊かにする一歩を、一緒に踏み出しませんか?

- **1 日 時** 令和 7 (2025) 年 6 月 14 日 (土) 13:00~16:00 (受付 12:30~)
- 2 会場 県立長野図書館 3階 信州・学び創造ラボ (長野県長野市若里 1-1-4) (要申込) ほか ZOOMによるオンライン参加(要申込)、YouTubeによるライブ配信、・アーカイブ配信(申込不要) あり

3 内容

報告 1 「書店・図書館等による連携協議会報告と書店在庫 情報プロジェクト」

> 松木修一氏(一般財団法人出版文化産業振興財団専務理事) 吉本龍司氏(株式会社カーリル代表取締役)

報告 2 「地元書店からの直接購入が、地域還元につながる ~市立岡谷図書館と地元書店の取り組み」

> 笠原新太郎氏(株式会社笠原書店代表取締役社長) 小坂英之氏(市立岡谷図書館長)

報告3「書店と図書館の連携について~塩尻の事例から」

奈良井功氏(株式会社興文堂代表取締役社長/塩尻市書店組合) 矢澤昭義氏(塩尻市立図書館長)

パネルディスカッション

パネリスト:ご発表の皆さま、コーディネータ:森いづみ(県立長野図書館長)



お申込み https://forms.gle/5KmMFhKjix78zxjF9 二次元コードからリンクします⇒

詳細情報

https://www.knowledge.pref.nagano.lg.jp/now/mezasukoto/torikumi/toshokanforum 250614.html



(問合せ先)

担 当 教育委員会事務局生涯学習課 総務担当 馬場、干川

電 話 026-235-7439(直通) (内 4423) E-mail

shogai@pref.nagano.lg.jp

(問合せ先)

13:00-16:00

地域の読書環境を

もっと豊かに!

担 当 県立長野図書館総務企画課 森、有賀

電 話 026-228-4939 (直通) E-mail

naganotoshokan@pref.nagano.lg.jp